

和田 悟

Wada Satoshi

平成21年度
採用

異動経歴

H21年採用 君津地域整備センター
H24年 健康福祉部 障害福祉課
H28年 防災危機管理部 防災政策課
R2年 健康福祉部 健康福祉政策課
R5年 総合企画部 国際課



育児休業取得期間 R4年7月1日～9月30日

Q1 仕事の内容とやりがいを感じる瞬間について教えてください。

人口減少が進む中、本県の活力を維持していくためには外国人の方にも活躍いただくことが大切です。外国人の方が職場や地域で活躍できるような環境づくりを進めていくため、関係団体や企業など、様々な方から意見を聞き、今後の取組を考えています。これまで国際課で扱っていなかった業務ということもあり、手探りで進めていますが、新しい取組を行うことはとてもやりがいのある仕事だと思っています。

Q2 育児休業を取得する際、周囲の反応はどうでしたか。

課内に育児休業を取得する職員が複数いたことからか、自然に受け入れてもらえたと感じました。

Q3 育児休業中の職場のサポート体制はどうでしたか。 (職場からの連絡や情報提供など)

特に職場から業務の問合せなどもなく、育児に専念できました。

Q4 職場復帰への不安や心配はありましたか。

育児休業を取得していた時期は、新型コロナウイルス感染症対応の業務を行う部署であり、時間外勤務が多かったため、育児との両立が心配でした。

Q5 復帰時の職場のサポート体制はどうでしたか。

復帰後しばらくは子の検診等で休暇を取ることがありましたが、上司や同僚にカバーしてもらえました。

Q6 復帰後に苦労した出来事や、仕事と育児の両立について工夫されていることなどについて教えてください。また、活用した（している）制度があれば具体的な名称も記載してください。

活用した（している）制度

男性職員の育児参加休暇・子育て休暇（特別休暇）

復帰直後が業務の繁忙期に重なったものの、育児等で早く帰宅しなければいけないときには上司や同僚にサポートをいただき、何とか乗り切ることができました。

Q7 育児休業取得前と後で、仕事をする上で変化したことはありましたか。

こどもの体調不良などにより、急遽早退や休暇を取ることがあるため、以前よりも業務の進行管理を意識するようになりました。

Q8 休日や退庁後の余暇の過ごし方について教えてください。

平日の退庁後や休日は基本的に家事・育児をしています。

Q9 今後の目標や挑戦してみたいことなどを教えてください。

なかなか練習する時間がありませんが、いつかアクアラインマラソンに出たいと思っています。まだまだ先ですが、こどもと一緒に走れば良いなと思います。

MY SCHEDULE

06:30
起床

06:50
こどもの朝食

07:15
朝食

08:30
出勤

17:15
退庁

18:00
夕食

19:00
家事・育児

21:30
自由時間

22:30
就寝

